2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(夜間部)	科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	放射線治療技術学IV	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	3年次	学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎 901教室
担当教員	小松 裕司 実務経験と その関連資格	放射線治療専門放射線技師、放射線治療品質管理士 10年以上にわたり放射線治療部門専従として照射、品質管理、治療計画など、放射 線治療業務全般を担当した。			

《授業科目における学習内容》

粒子線(陽子線・炭素線)および密封小線源治療、非密封核種内用療法など、直線加速装置(リニアック)以外の放射線治療について学習する。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)

出席点(20%)

平常点(10%) 授業への参加・貢献度、ミニッツペーパーの内容、授業態度を総合的に評価します。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

使用教材:榮 武二『放射線治療基礎知識図解ノート』金原出版株式会社 2021年

参考図書:熊谷孝三『放射線技師のためのなんでなんで?どうして?放射線治療技術学』医療科学社 2021年

渡部洋一『改訂2版 放射線治療科学概論』医療科学社 2018年

《授業外における学習方法》

シラバスに記載されている授業内容を確認し、教科書や参考書を利用して事前学習を行う。また、授業後は必ず復習を行い、知識の定着を図るとともに、不明点や疑問点は次回の授業までに解決すること。

《履修に当たっての留意点》

授業内容の理解度の確認、不明点や疑問点の把握のために、毎回授業終了前にミニッツペーパーを作成してもらい、学生 と教員の双方向コミュニケーションが図れる授業を行います。わからないことは遠慮せす質問してください。

授業の 方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	CTシミュレータ・X線シミュレータについて理解する	教科書	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、 理解を深める。
		各コマに おける 授業予定	CTシミュレータ・X線シミュレータ	配布資料	
第 2 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	粒子線治療(陽子線・炭素線)について理解する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、 理解を深める。
		各コマに おける 授業予定	粒子線治療		
第 3 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	中性子捕捉療法について理解する	教科書 配布姿料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、 理解を深める。
		各コマに おける 授業予定	中性子捕捉療法		
第 4 回	講義	授業を 通じての 到達目標	密封小線源治療法について理解する	**************************************	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、 理解を深める。
	莪形式	各コマに おける 授業予定	密封小線源治療法	教科書 配布資料	
第 5 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	非密封核種内用療法について理解する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、 理解を深める。
		各コマに おける 授業予定	非密封核種内用療法		

	授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	義形式	授業を 通じての 到達目標	温熱療法について理解する	教科書	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、 理解を深める。
		各コマに おける 授業予定	温熱療法	配布資料	
第 7 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	放射線治療技術学 I ~IVで学習した内容を振り返り、理解を 深める	教科書 配玄姿料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、 理解を深める。
		各コマに おける 授業予定	放射線治療技術学 I ~IV 総括1		
第 8 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	放射線治療技術学 I ~IVで学習した内容を振り返り、理解を 深める	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、 理解を深める。
		各コマに おける 授業予定	放射線治療技術学 I ~IV 総括2		
ΙĞΙ	講義	授業を 通じての 到達目標			
	形式	各コマに おける 授業予定			
第 10 回	講	授業を 通じての 到達目標			
	義形式	各コマに おける 授業予定			
第 11 回	講	授業を 通じての 到達目標			
	義形式	各コマに おける 授業予定			
第 12 回	講	授業を 通じての 到達目標			
	講義形式	各コマに おける 授業予定			
13	講美	授業を 通じての 到達目標			
	義 ・				
第 14 回	講美	授業を 通じての 到達目標			
	義形式	各コマに おける 授業予定			
第	講	授業を 通じての 到達目標			
お 15 回	義形式	各コマに おける 授業予定			